

特定健診データファイル作成ソフトにおける決済情報等の登録及び費用請求手順書

平成 21 年度

【暫定版】

この手順書は『特定健診データファイル作成ソフト』の画面展開を基に、平成 21 年度の長崎市国民健康保険及び、長崎市後期高齢者健診の健診結果の報告及び費用決済に伴う電子化についての設定等をまとめたものです。

国の仕様書等を参考に、理論上処理が可能であることを確認しながら作成しましたが、実際に検証する環境が無いため【暫定版】として提供いたします。従って内容に不十分な点が含まれている可能性があることをご理解の上、ご利用ください。(内容の不備が発見された場合は、ご一報ください。電話 095-829-1225)

なお、この手順書は『特定健診データファイル作成ソフト』の一部の操作について編纂したものです。実際の操作手順等については、付属のマニュアルをご参照ください。

※詳細については下記のホームページをご覧ください。

URL <http://kenshin-db.niph.go.jp/soft/>

なお『特定健診データファイル作成ソフト』以外のフリーソフトにおける設定には対応しておりません。

【注意】

厚生労働省研究班から提供されていた『特定健診簡易入力システム』は平成 21 年度の健診結果の報告及び費用請求に対応していません。詳細については次のホームページで確認してください。

URL <http://tokuteikenshin.jp/>

【電子化を代行機関に委託している場合】

電子化を代行機関に委託している場合は、この手順書により作成される電子データを参考に電子化をしていただくよう、委託先にご連絡ください。

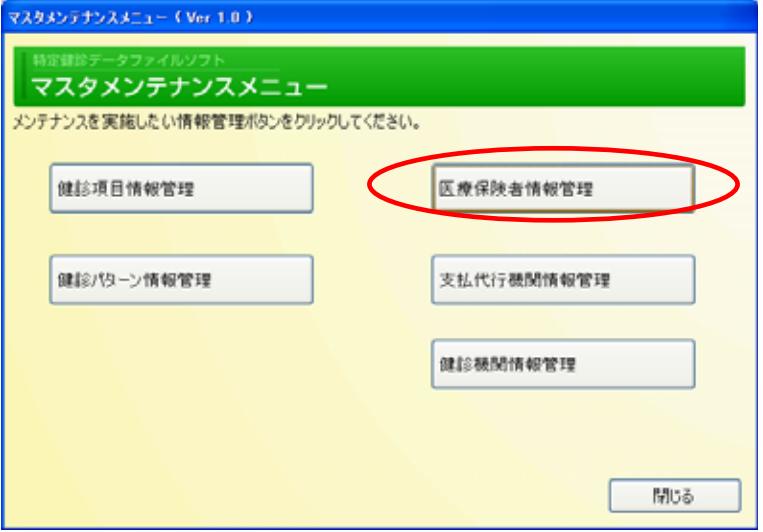
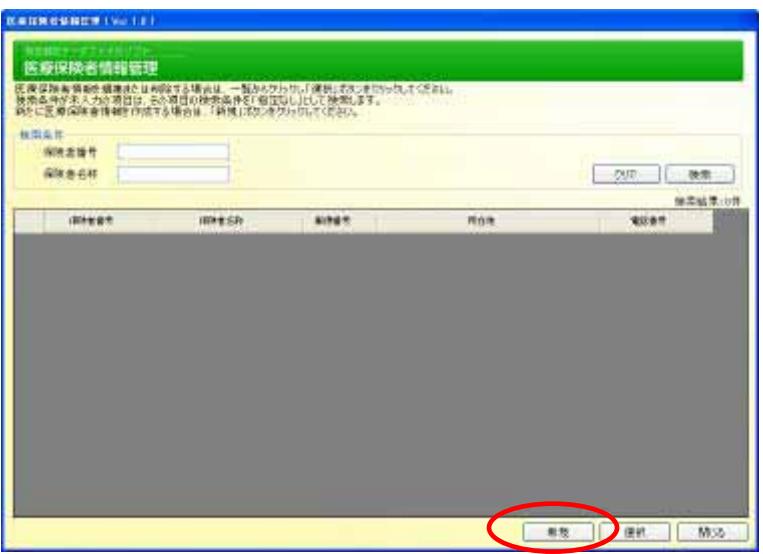
【電子化を独自システムで行っている場合】

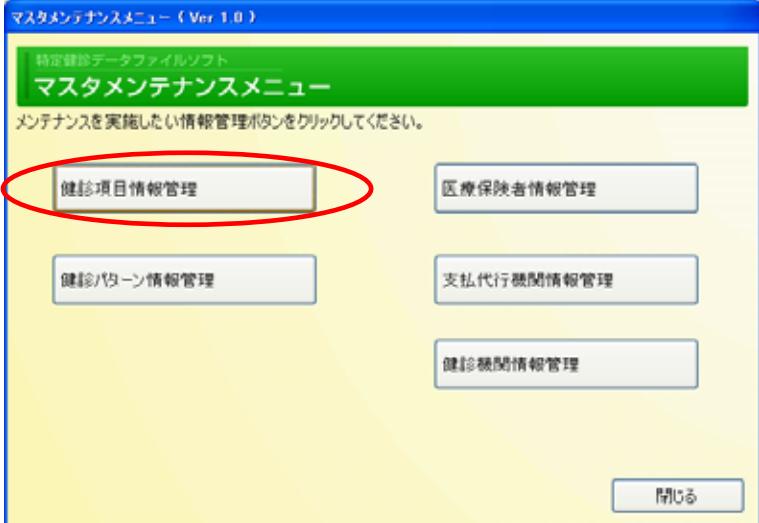
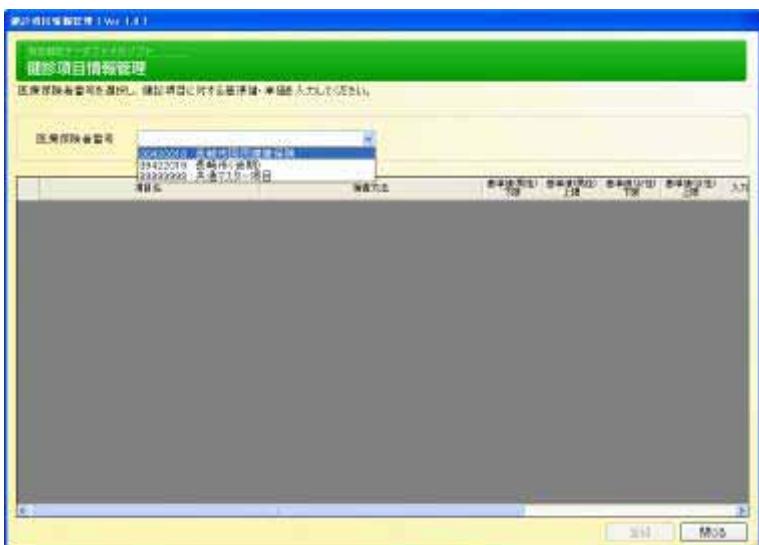
電子化を独自のシステムで行っている場合は、この設定によってフリーソフトから生成される電子データを参考に、調整を行っていただきますようお願いいたします。

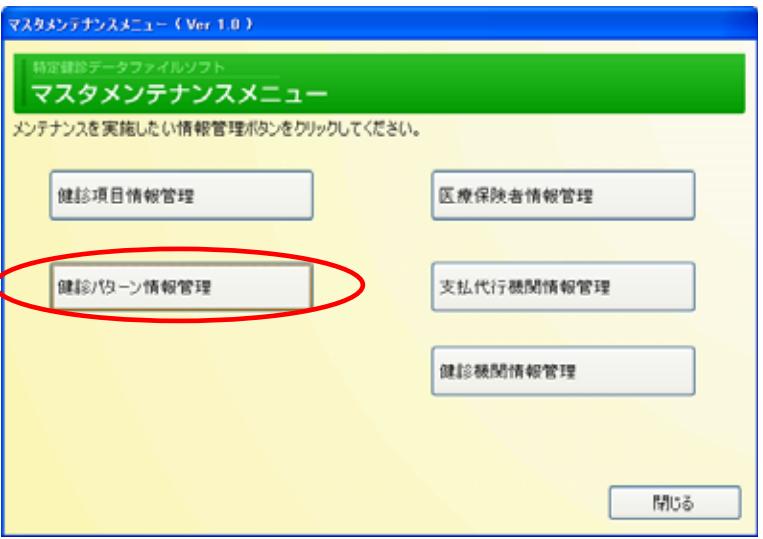
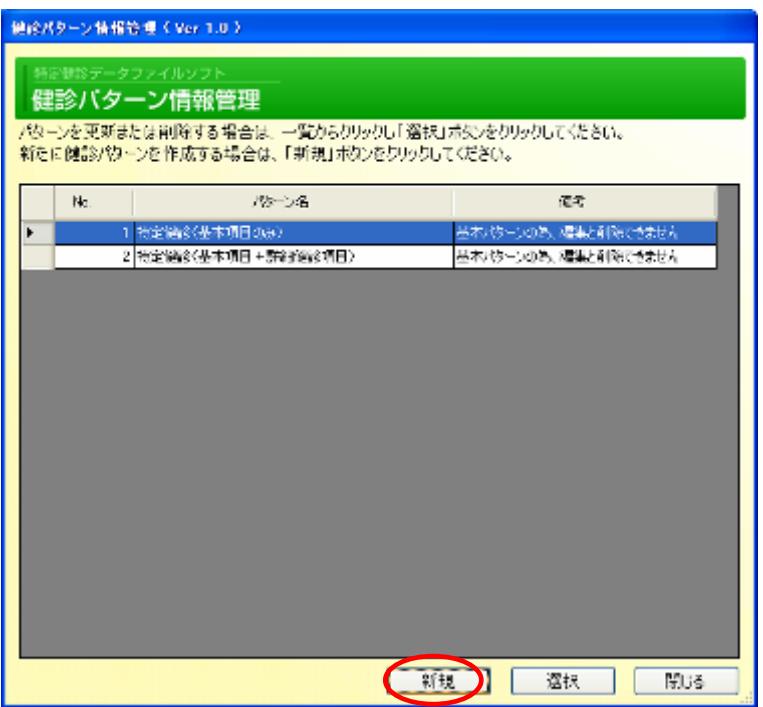
長崎市
国民健康保険課・後期高齢者医療室
平成 21 年 4 月 9 日作成

○電子データ作成前の設定について

	<p>1 『特定健診データファイル作成ソフト』を起動します。</p>
	<p>2 『マスタメンテナンス』ボタンをクリックします。</p>

	<p>3 『医療保険者情報管理』をクリックします。</p>
	<p>4 『新規』をクリックします。</p>
	<p>5 次のように設定し登録します。 保険者番号 00420018 保険者名称 長崎市 郵便番号 8508685 所在地① 長崎市桜町2番22号 電話番号 0958291225 区分 1 : 個別健診 基本的な健診 8,500円 貧血検査 0円 心電図検査 1,365円 眼底検査 588円 HbA1c 追加設定 <input checked="" type="checkbox"/> 登録後、『閉じる』をクリックします。</p>

	<p>6</p> <p>『マスタメンテナンス』メニューに戻り『健診項目情報管理』をクリックします。</p>												
	<p>7</p> <p>5で設定した保険者番号の健診項目マスターを選択します。</p>												
	<p>8</p> <p>次の項目の単価を次のように設定し登録します。</p> <table border="0"> <tbody> <tr> <td>その他（家族歴等）</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>血清クレアチニン</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>随時血糖</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>ヘマトクリット値</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>血色素量 [ヘモグロビン値]</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>赤血球数</td> <td>0円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※これ以外の項目には何も入力しないでください。平成 20 年度の設定と異なりますのでご注意ください。</p>	その他（家族歴等）	0円	血清クレアチニン	0円	随時血糖	0円	ヘマトクリット値	0円	血色素量 [ヘモグロビン値]	0円	赤血球数	0円
その他（家族歴等）	0円												
血清クレアチニン	0円												
随時血糖	0円												
ヘマトクリット値	0円												
血色素量 [ヘモグロビン値]	0円												
赤血球数	0円												

	<p>9 『マスタメンテナンス』メニューに戻り『健診パターン情報管理』をクリックします。</p>
	<p>10 健診パターンを登録します。 『新規』をクリックします。</p>
	<p>11 パターン名等を登録します。 『パターン名』及び『No』は例えば次のように登録します。 (登録例) パターン名：長崎市国保（基本項目のみ） No. : 3 ※パターン名はそれぞれの実施機関でわかりやすい任意の名称で問題ありません。</p>

12

設定項目を複写します。

『複写元パターン名』を『1 特定健診（基本項目のみ）』とし『複写』をクリックします。

13

次の項目を追加項目として、複写した設定項目に追加します。

その他（家族歴）

血清クレアチニン

隨時血糖

ヘマトクリット値

血色素量「ヘモグロビン値」

赤血球数

以上を追加して『登録』します。

14

詳細健診項目までの健診パターンについても同様に 10~12 の手順を踏みます。

なお追加項目については、

その他（家族歴）

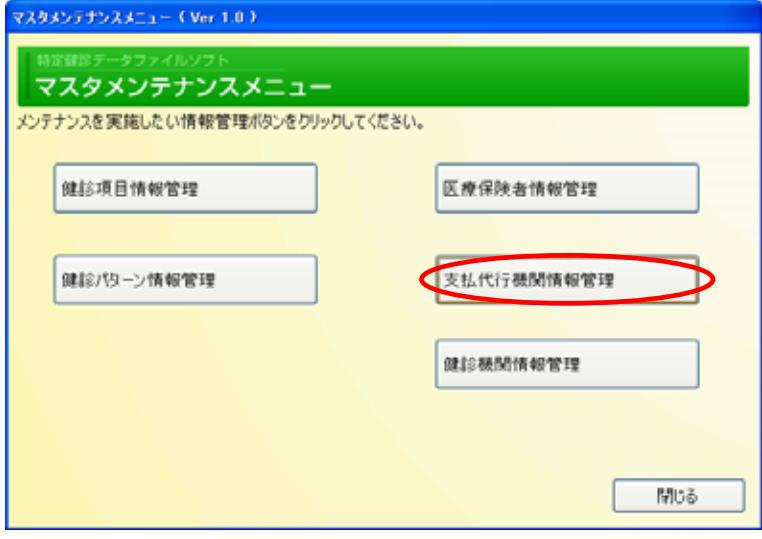
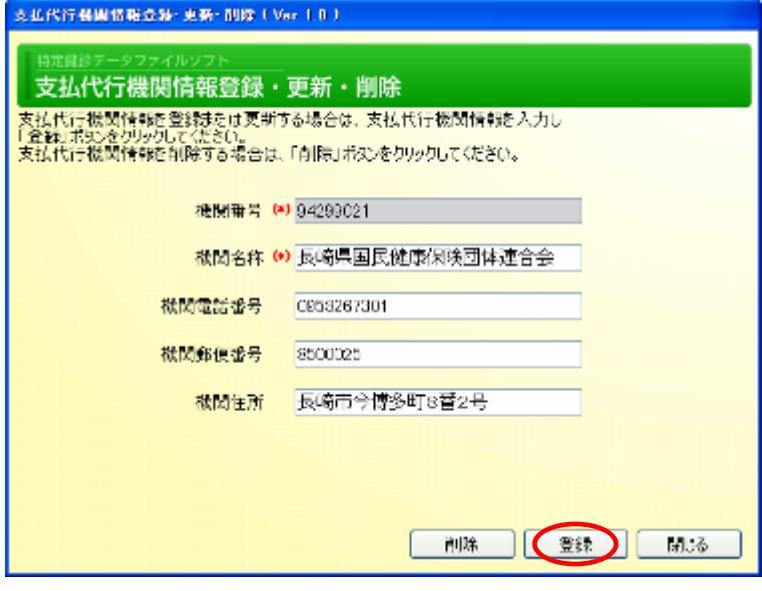
血清クレアチニン

隨時血糖

を追加し、

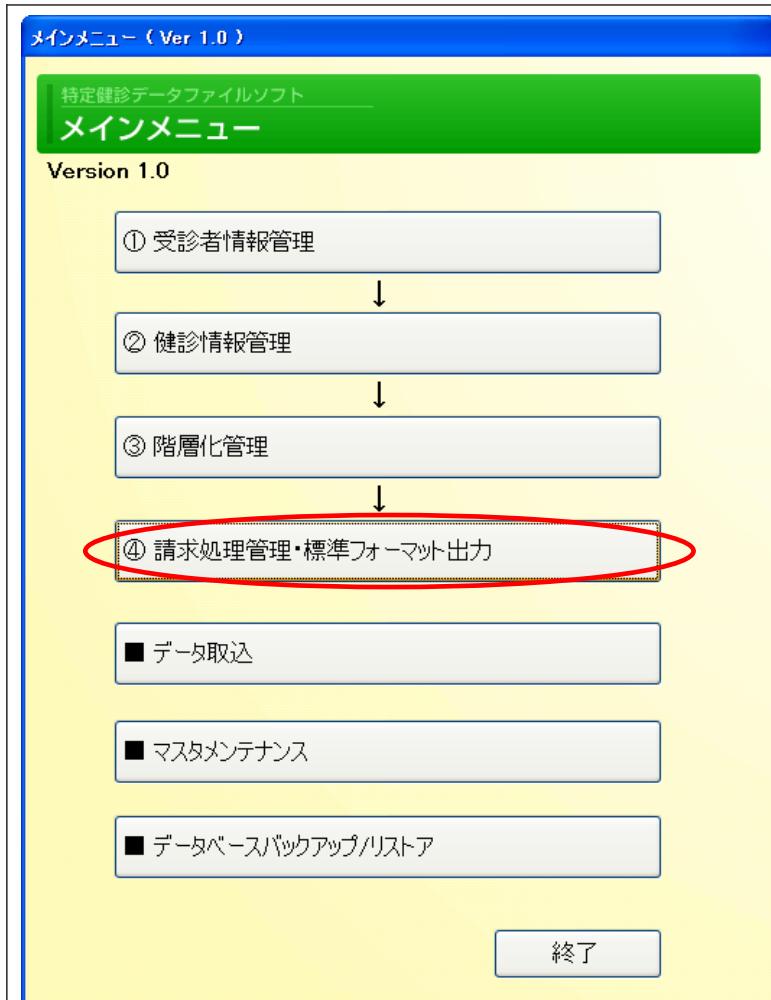
貧血檢查

を削除します。

	<p>15 『マスタメンテナンス』メニューに戻り『支払代行機関情報管理』をクリックします。</p>
	<p>16 『新規』をクリックします。</p>
	<p>17 次のように設定します。 機関番号 : 94299021 機関名称 : 長崎県国民健康保険団体連合会 機関電話番号 : 0958267301 機関郵便番号 : 8500025 機関住所 : 長崎市今博多町 8 番 2 号 入力後『登録』します。 以上で設定は終了です。</p>

○費用請求方法について

※平成 21 年度から生活機能評価分については結果及び費用請求ともに紙ベースでの報告・請求に変更されましたので、同時実施の際は次の方法で請求データを編集してください。



1

『①受診者情報管理』から『③階層化管理』までについては、付属のマニュアルを参照ください。

『④請求処理管理・標準フォーマット出力』をクリックします。



2

対象者を選択し『請求処理』をクリックします。

次いで『請求データ編集』をクリックします。

3

実施パターン毎に次のように編集してください。

ア 特定健診の基本項目(後期高齢者健診)を単独で実施した場合は特に内容を編集することなく『登録』します。

イ 特定健診の基本項目十詳細項目を単独で実施した場合は、特に内容を編集することなく『登録』します。

ウ 特定健診の基本項目(後期高齢者健診)と生活機能チェックまでを同時実施した場合
『単価(基本健診)』に **5,665円**
を入力し『登録』します。

工 特定健診の基本項目(後期高齢者健診)と生活機能検査までを同時実施した場合

『単価（基本健診）』に 3,809 円
を入力し『登録』します。

才 特定健診の基本項目＋詳細項目と生活機能チェックまでを同時実施した場合

『単価（基本健診）』に **5,665円** を入力し『登録』します。

※『(保険者への) 請求額』は、
心電図を行っている場合は
1,365円、眼底検査を行ってい
る場合は588円加算されます。

力 特定健診の基本項目十詳細項目と生活機能検査までを同時実施した場合

『単価（基本健診）』に **3,809 円**
を入力し『登録』します。

※『(保険者への)請求額』は、
眼底検査を行っている場合は
588円加算されます。

【注意】

生活機能検査までを同時実施した場合は、『心電図（実施理由）』の項目を入力しないでください。

(左図のように心電図が追加健診項目として表示されているか確認してください。)

※【注意】の続き
左図のように、生活機能検査と同時実施した場合は、『心電図（実施理由）』を入力しないでください
眼底検査を実施しない場合は、請求区分を『基本+追加健診』にしてください。

【実施パターン毎の特定健診（後期高齢者健診）の請求額】

健診の実施パターン毎の請求額は次のとおりです。『(保険者への)請求額』が次の額になっているか、確認のうえ電子データを作成してください。

	特定健康診査の 単独実施	生活機能チェックまで 同時実施	生活機能検査まで 同時実施
特定健診 (後期高齢者健診)	8, 500円	5, 665円	3, 809円
特定健診 +心電図	9, 865円	7, 030円	3, 809円
特定健診 +眼底	9, 088円	6, 253円	4, 397円
特定健診 +心電図+眼底	10, 453円	7, 618円	4, 397円

※上記以外の請求額はありませんので、ご留意ください。

○後期高齢者健診に係る設定について

次の説明番号部分を差し替えてください。

This screenshot shows the 'Medical Examination Data Management' software interface. The main title bar reads '特定健診データファイル作成ソフト 計算・登録 Ver.1.0' and the sub-menu '医療保険者情報登録・更新・削除'. The window title is '医療保険者情報登録・更新・削除'. The form contains fields for '保険者番号' (Insurance Number), '保険者名称' (Insurance Company Name), '郵便番号' (Postal Code), '所在地①' (Address 1), '電話番号' (Phone Number), and '区分' (Category). Below these are dropdown menus for '年度' (Year), '診療料率区分' (Fee Rate Category), '健診区分コード' (Examination Category Code), '年齢区分コード' (Age Group Code), and '料金区分コード' (Fee Type Code). A note at the bottom states: '本登録時既録HbA1cと同時実施した場合、該不正確HbA1cを通常検査目として扱う場合のみ選択する' (Select only if HbA1c was recorded simultaneously with this examination). Buttons at the bottom include '登録' (Register), '戻る' (Back), and '閉じる' (Close).

5

次のように設定し登録します。

保険者番号	39422019
保険者名称	長崎市（後期）
郵便番号	8508685
所在地①	長崎市桜町2番22号
電話番号	0958291139
区分	1：個別健診
基本的な健診	8,500円
貧血検査	0円
心電図検査	0円
眼底検査	0円
HbA1c 追加設定	<input checked="" type="checkbox"/>

登録後、『閉じる』をクリックします。

8

次の項目の単価を次のように設定し登録します。

This screenshot shows the '健診項目情報管理' (Management of Examination Item Information) screen. The table lists items such as 血圧 (Blood Pressure), 血清クレアチニン (Serum Creatinine), 隨時血糖 (Random Blood Sugar), 血清尿酸 (Serum Urea Nitrogen), ヘマトクリット値 (Hematocrit Value), 血色素量 [ヘモグロビン値] (Hemoglobin Value), and 赤血球数 (Red Blood Cell Count). Each item has a corresponding code and unit price.

その他（家族歴等）

0円

血清クレアチニン

0円

隨時血糖

0円

血清尿酸

0円

ヘマトクリット値

0円

血色素量 [ヘモグロビン値]

0円

赤血球数

0円

※これ以外の項目には何も入力しないでください。平成20年度の設定と異なりますのでご注意ください。

11

パターン名等を登録します。
パターン名及び No は例えば次の
ように登録します。

(登録例)

パターン名：長崎市（後期）

No. : 5

※パターン名はそれぞれの実施機関でわかりやすい任意の名称で問題ありません。

13

次の項目を追加項目として、複写した設定項目に追加します。

血清クレアチニン

血清尿酸

隨時血糖

ヘマトクリット値

血色素量「ヘモグロビン値」

赤血球数

以上を追加して『登録』します。

(削除)

14

【更新履歴】

平成 21 年 8 月 31 日

10 ページ『【注意】の続き』に『**眼底検査を実施しない場合は、請求区分を『基本+追加健診』にしてください。**』を追加

12 ページ『13』の『その他（家族歴）』を削除